

株式会社 東北装美 SDGs 宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組を以下の通り宣言します。 令和4年6月1日制定

カテゴリ	長期目標	具体的な取り組み	ゴール
健康と福祉	健康診断の受診、インフルエンザ対策、コロナ対策を推進し、従業員の健康管理に努めます。	健康診断やインフルエンザなどの予防接種の補助金を支給し、継続して従業員の健康管理をサポートします。	
健康・環境	エコ通勤を推奨し、社員の健康増進とCO2排出量の削減に努めます。	マイカー通勤を自転車・公共交通機関・徒歩などの環境にやさしい方法に変更する事を推奨し、社員の健康増進とCO2排出量の削減に努めます。	
環境保全	清掃作業で使用する洗剤を環境に配慮した商品に変更し、環境負荷の低減に努めます。	現在使用している洗剤で変更可能な洗剤全てをアルカリ電解水に変更します。	
	再生エネルギーの活用を目指します。	再生可能エネルギーを提供している電力会社の再生可能エネルギーの割合や現在の電気料金との比較、ランニングコストなどの検証を行い、再生可能エネルギー電力を利用する事で、CO2排出量の削減に努めます。	
	エコカー(電気・水素・ハイブリッド車)への導入を推進し、エコカーの比率を上げCO2排出量の削減に努めます。	社有車の入替え時にエコカー(電気・水素・ハイブリッド車)の導入を推進します。	
	2030年までに本社・事業所で全ての使用資材及び事務用品・照明などを環境に配慮したリサイクル素材などのグリーン購入適合商品(エコマーク商品)を使用します。	使用資機材や事務用品の見直しを検討し、環境に配慮した製品への切り替えを推進します。(現在使用している事務用品・照明について、グリーン購入適合商品(エコマーク商品)かどうか調査・選別・記録をして、年次目標を立て順次、新規購入時に切り替えを実施します。)	
	ICT「Information and Communication Technology(情報通信技術:通信を使ってデジタル化された情報をやりとりする技術)」を活用し会議資料などをタブレットやパソコンにて共有し、ペーパーレスを実現することにより社内のペーパーレス化を推進します。	社内Wi-Fiの環境整備及び、タブレット・ノートパソコンの導入を推進し、現在使用中のDocuWorksシステムを活用し、会議資料等を電子化で共有を図りペーパーレス化を推進します。	
	インフラの構築と勤怠管理システムの導入を推進します。	2025年までにインフラの構築を検討し、勤怠管理をタイムカードからシステム化する事でペーパーレス化と作業効率のUPに取り組みます。	
	リデュース・リユース・リサイクルを意識します。	紙類・ペットボトル・鉄くずのリサイクルを継続します。	
	自然環境保全活動に賛同し支援します。	市町村を通じて寄付をすることで、環境保全活動への取り組みを支援していきます。	
経済・先進技術	AI除菌清掃ロボットや自動洗浄機スクラバーを導入して新たな清掃体制を構築します。	「人」と「ロボット」が協働する時代に向け、ロボットを導入することにより人員不足を解消し、働きやすい職場をつくる為、AI除菌清掃ロボットを計画を立て段階的に導入します。	
社会貢献	地域でパートナーシップを構築し、地域の環境美化活動や防犯活動に継続的に参加します。	地域の環境美化活動や防犯活動へ積極的に参加します。	
	関係団体を通じて、世界の子供たちの為に、読み終わった本や雑誌、使用済み切手や書き損じはがき等を寄付することで、多くの子供に学びの機会を作り、未来への投資を行います。	全社員へ呼びかけをして読み終わった本や見なくなったDVD等を集め、NPO法人を通じて寄付します。 使用済み切手や書き損じはがきを回収し関係団体を通じて寄付します。	
	郡山市のすこやか子育て事業に賛同し支援します。	郡山市のすこやか子育て事業に寄付をするとともに、従業員へ声掛けをし、こども食堂開催時に食料品等の寄付を募り支援していきます。	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール(目標)と169のターゲットのことで、2030年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りにしない」ための取組を掲げています。